

平成29年11月14日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

総務省「テレワーク先駆者百選 総務大臣賞」を受賞

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長 工藤 稔）では、このたび、総務省が実施・選出する「テレワーク先駆者百選 総務大臣賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。（総務省発表資料URL：http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu02_02000187.html）

当社は従業員一人ひとりが「個性」や「強み」を活かし、持てる力を最大限に発揮できる企業風土づくりのため、さまざまな『働き方改革』を推進しています。

今後もテレワークをはじめとする多様な働き方の推進・実現に向けて取り組んでまいります。

受賞理由

- ◆平成26年4月から「在宅勤務制度」を導入。平成27年9月からは情報セキュリティ対策の強化により、導入当初は対象外としていた業務も対象に拡大。自宅でも会社と同じ業務を行うことが可能（一部を除く）。
- ◆平成25年12月に全営業担当者に配備していたノートPCを小型・軽量のタブレット端末に変更。お客さまの負担を軽減（手続きの簡素化）するとともに、移動時間等の有効利用や、社外からの報告・相談、必要に応じた直帰等の活用により、営業担当者の業務効率化を実現。
- ◆在宅勤務用PC・タブレット端末を含めたすべてのPCに自動シャットダウン機能を搭載する等、ICT*等の活用により長時間労働を抑制しつつも、生産性を向上（平成28年度末の保有契約高は過去最高を達成）。

※ICT：「Information and Communication Technology＝情報通信技術」の略語。「IT＝情報技術」に通信コミュニケーションの重要性を加味した言葉。ITとほぼ同義語だが、ネットワーク通信による情報・知識の共有を念頭に置いた表現。

<「テレワーク先駆者百選 総務大臣賞」の概要>

- ・総務省では、2015年度より「テレワーク先駆者百選」を実施し、テレワークの導入・活用を進めている企業・団体等を「テレワーク先駆者」とし、その中から実績等を鑑み、「テレワーク先駆者百選」として公表。
- ・「総務大臣賞」は、2016年度より新たに創設された賞。「テレワーク先駆者百選」として公表された企業のなかから、特に優れた取り組みを行っている企業に授与される最高賞。



以上